

しなの鉄道活性化協議会「事業実施方針」(案)

平成 28 年 3 月

1. 目的

「しなの鉄道総合連携計画」の計画期間が平成 26 年度で終了したことから、しなの鉄道線の更なる利便性向上及び利用促進に向け、沿線の利用促進団体、自治体、しなの鉄道が連携し事業を実施するための方針を策定し、各年度における事業計画策定の参考とする。

2. 「しなの鉄道総合連携計画」の事業項目に係る事業の実施状況等

(1) 旅客サービスの向上

ア. より利用しやすいダイヤ

- ・毎年 3 月の J R 東日本のダイヤ改正に合わせ、各線区との接続を考慮しダイヤ改正を行っている。
- ・軽井沢駅での新幹線接続改善を図るため、軽井沢～小諸間に 7 往復の増便運行を沿線 3 市町の一部負担により行っている。(平成 26 年度乗降調査実施)
- ・行楽シーズン等多客期については、利用ニーズに合わせた臨時列車を運行している。
- ・今後、人口構成の変化やお客様のニーズに合わせたダイヤ編成に向け、区間別・時間帯別の利用状況を把握していく必要がある。

イ. 駅舎等の整備・改良

- ・バリアフリー化、耐震化を含め、老朽度・緊急性等を考慮し、関係市町と連携し、整備・改良を進めている。

ウ. 老朽車両の更新

- ・老朽化が進む現有の 115 系車両の更新時期を見据え、中長期的な車両更新計画を策定する必要がある。

エ. 企画列車の運行等

- ・ビール列車・お花見列車等、企画列車を運行している。
- ・ろくもんについて、地域と連携した商品企画等を行い魅力アップを図っている。
- ・長野―軽井沢フリーきっぷ、しなの鉄道シルバーパスなど企画きっぷを販売し、新たな需要の掘り起しを行っている。

オ. パーク&レールライド

- ・パーク&レールライドの推進に向け、新たな駐車場確保を進めていく必要がある。
(平成 26 年度末現在のしなの鉄道線沿線の駐車場：288 台 (自社管理))
- ・長期の通勤定期券を購入した有料駐車場利用者への駐車場料金割引など、インセンティブ付与となる施策を検討する必要がある。

カ. 情報提供の高度化

- ・ホームページにおいて、列車運行情報、沿線観光情報などを拡充し発信している。
- ・沿線市町において、しなの鉄道と路線バス・コミュニティバスとの総合時刻表を作成し配布している。

キ. 降車駅からの移動手段

- ・駅での路線バス、コミュニティバスとの接続について連携している。

(2) 駅及び駅周辺の活性化

ア. バザーの開催

イ. 駅コンサートの開催

ウ. 作品展示

- ・コミュニティの場（地域の交流スペース）、情報発信の拠点として駅の活用を進めている。（イベント開催、地元小中学校によるコンサート、特産物の販売、各種地域活動等）
- ・公衆無線LANサービス（W i - F i）を行っている。
- ・ろくもん停車時に、地域と連携したおもてなし、観光キャンペーン、特産品の販売等を行っている。

エ. テナントの誘致

- ・構内営業料金の確保を図るとともに、お客様の利便性や駅の魅力を向上させるため、駅構内の既存店舗の見直しや新規店舗の誘致を進める必要がある。

(3) 地域との連携

ア. 沿線イベント情報の発信

- ・沿線自治体等と連携し、隠れた観光スポットの掘り起しを行い、ホームページ等で情報発信している。
- ・各自治体等の広報誌への掲載、しなの鉄道列車内の中吊り広告や駅舎でのポスター掲出による情報発信を行っている。

イ. 地域イベントとの連携

- ・ウォーキングイベント等で、鉄道利用を絡めている。

ウ. 集客施設との連携

- ・シルバーパス提示時における特典付提携店の拡充を進めている。

エ. 地域と連携した利用促進

- ・町中回遊イベント等の地域のイベント、沿線プロスポーツチームと連携した利用促進を図っている。
- ・「ろくもん」をはじめ、貸切団体列車（マイルール企画）の活用促進を図っている。

オ. 環境整備

- ・平成26年4月から5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）活動を推進し、お客様が気持ちよく駅施設等を利用できる環境づくりを行っている。
- ・駅において「花いっぱい運動」を展開し、美化を図っている。

3. 今後の事業実施方針

しなの鉄道線の利便性向上及び利用促進に向けては、「しなの鉄道総合連携計画」に沿って取り組んできた事業について、継続・拡充して取り組んでいく。

主な事業内容は以下のとおり。

(1) 旅客サービスの向上

区 分	事 業	備 考
より利用しやすいダイヤ	1. 軽井沢－小諸間の増便運行 2. 軽井沢－長野間の直通運行 3. 最終新幹線との接続	利用状況を踏まえ検討を進める。
駅舎等の整備・改良	1. 生活交通改善計画の推進 ・鉄道軌道安全輸送設備等整備 ・バリアフリー化設備等整備 2. 耐震化工事の推進	関係機関が連携し進める。
老朽車両の更新	1. 車両更新計画の策定	
企画列車の運行等	1. 企画列車の運行 2. 企画切符の拡充 3. 地域と連携したろくもんの商品企画	関係機関が連携し進める。
パーク&レールライド	1. 駐車場の拡充 2. 駅周辺駐車場情報の発信 3. 鉄道利用者へのインセンティブ付与	関係機関が連携し進める。
情報提供の高度化	1. 情報提供の充実、高度化 (インバウンド対応含む) 2. 首都圏でのPR 3. しなの鉄道ホームページの充実 4. バスとの総合時刻表の作成	関係機関が連携し進める。
停車駅からの移動手段	1. コミュニティバス等との連携 2. 貸自転車配置	関係機関が連携し進める。

(2) 駅及び駅周辺の活性化

地域の交流スペースとしての活用	1. 物販 2. イベント 3. コンサート 4. 作品展示 5. ろくもん停車時のおもてなし、観光キャンペーン、特産品販売	関係機関が連携し進める。
テナントの誘致	1. 既存店舗見直し 2. 新規店舗誘致	

(3) 地域との連携

沿線イベント情報の発信	1. 列車内中吊り広告 2. 市町等広報誌への掲載 3. しなの鉄道、市町村のホームページの拡充	関係機関が連携し進める。
地域イベントとの連携	1. イベントにおける鉄道の活用	関係機関が連携し進める。
集客施設との連携	1. 商業施設、温泉施設等と連携した企画及び商品開発	関係機関が連携し進める。
地域と連携した利用促進	1. 町中回遊イベント 2. マルシェ号催行 (列車を使用した特産品等販売)	関係機関が連携し進める。
環境整備	1. 5 S活動の推進 2. 花いっぱい運動 3. ボランティアによる駅舎の清掃	

4. その他

この事業実施方針は、必要に応じ当協議会で協議し、見直すものとする。